

株式会社 京都銀行

京都市下京区烏丸通松原上る
郵便番号600-8652

お客様がご利用しやすい銀行を目指します！

— 老眼鏡セット・助聴器・筆談ボード・耳マーク表示板を全店に設置 —

京都銀行（頭取 柏原 康夫）では、平成17年8月に「お客様サービス部」を設置し、全行を挙げてお客様満足度（CS）の向上に取り組んでおります。今般、年齢等に関わりなく誰もがご利用しやすい銀行を目指して、お客さま一人ひとりとより良いコミュニケーションをとるためのツールとして、老眼鏡・助聴器・筆談ボードならびに耳マーク表示板を全店に設置しますのでお知らせいたします。

当行では、今後もお客様から常に選ばれ信頼される銀行を目指し、すべてのお客様がご利用しやすい設備の充実をはじめ、営業体制・商品・サービスなどの改善をすすめてまいります。

記

1. 設置する機器について

機器名称	機能および使用方法
老眼鏡セット (3種類)	度数の異なる3種類の老眼鏡をご用意します。
助聴器	耳元に助聴器を当てると、相手の声が大きく聞こえる機能を持つ機器です。この機器のご使用により、大きな声での会話ではなく、お客様のプライバシー保護を考慮した、商品・サービス等の説明が可能になります。
筆談ボード	磁気式のメモボードで、専用ペンで字を書けワンタッチで字を消去できるボードです。聴覚に不安のあるお客様への手続き等を説明する際やお客様のご意向をお聞きするときに使用します。
耳マーク表示板	聴覚に不安のあるお客様に筆談でご用件を承ることを明示する表示板です。お客様から、本マークを指し示すなどのお申し出を頂くことにより、筆談などで対応させていただきます。

2. 設置完了日

平成20年7月1日に全店への設置が完了します。

3. その他

視覚に不安のあるお客様にも安心してATMをご利用いただくため、平成4年6月以降、音声ガイド付きATMの設置を順次進めており、店舗内ATM127カ店（481台）、店舗外ATM35カ所（53台）、合わせて162カ所、534台（平成20年5月末現在）を設置しております。

以上

ご参考

筆談ボード



耳マーク表示板



老眼鏡セット



助聴器

